

## 覚悟すれば、風が吹く

永業塾十五周年をこうして迎えることができましたこと、塾生の皆さま、応援してくださった皆さまに心から感謝申し上げます。

私は十八才で営業の世界へ飛び込みました。英会話教材の訪問販売がスタートです。早いもので三十八年が過ぎました。

経営者になったのはその四年後、二十二才です。それはバブル絶頂の東京でのこと。世の勢いがキラキラ輝いていました。

芳林堂書店の経営者、英会話学校が高田馬場にあり、私はその学校の生徒募集を行うための営業会社を立ち上げたのが経営のはじまりです。

気がつけば四半世紀以上も営業と経営の道をついてきました。そしてやっと気がついたことがあります。それは「明日を信じる勇氣」こそが営業の道を歩く者に与えられる唯一の魔法の杖だったということです。

明日を信じる勇氣は心に希望を灯します。希望は勇氣になり、勇氣は力を与えてくれ、力は自信へ、自信は優しさとなり、優しさは信頼の光を放ち、それがお客様の心へ届くんです。

ですから申し上げます。営業に近道はないということを。  
あるのは王道のみ。

ただ、王道への入口はとても狭く小さいため、ほとんどの人がその門を見過ごしてしまいます。そして広くて賑やかな通りに引き寄せられ、たくさん誘惑があふれている中で目的を失い、なにもない広場にたたずんでしまふんです。

王道への入口を見過ごさない方法は学び続けることです。学びの敵は、これでいいや……と自分に妥協を許す心、味方は勤勉のみ。

だから学び続けましょう。学びこそ人生の糧<sup>かて</sup>。食べ過ぎは身体によくありませんが、学び過ぎて病気になった人はいません。学び続ける人だけが歩く営業の王道、それこそが人間力営業の道です。

永業塾の十五年を振り返ると……、去る者は追わず、来るものは拒まず、そう強がつてきた毎日でした。それでも、去る人がいるのは辛く悔しいものです。なぜなら四十代のすべてと五十代の半分、そのすべてを永業塾と共に歩んできたからです。だからというわけじゃありませんが、永業塾で学ぶ覚悟をしてくれた皆さまには、どんなことがあっても成功して欲しい、そう祈り続けてきた十五年でした。そしてたくさんの成功者の皆さまが本当に永業塾から誕生してくれました。

その喜びと共に明日へ向かって更に大きな帆をあげましょう。

覚悟すれば風が吹きます。その帆に幸多き風が吹きます。

皆さまありがとうございます。本当にありがとうございます。

最後に、ビジネスを叩き込んでくれた土屋グループ創業者土屋公三会長、私をラジオの世界に導いてくださった岩本芳修さん、話芸の師（師匠）日高晤郎先生、記念誌の編纂に協力してくれた親友斉藤和則さん（HS）、そして長い間、永業塾事務局を務めてくれた紙谷厚子に心よりお礼申し上げます。

二〇二二年七月

永業塾塾長 中村信仁

中村信仁（一九六六年二月札幌生まれ）

人間力営業の提唱者／売る技術は存在するが、人としての能力がなければ技術はただの理屈でしかない。「心が技術を越えない限り、技術は生かされない」と伝承する。

販売デザイナー／鉛筆から戸建てまで販売をデザインする。「誰に伝えるか、何を発信するか、どのように物語るか」この三つをデザインする。

営業プロデューサー／プレゼンからクロージングまでの仕組みをつくる。マンパワー、ハイヤリング、トレーニング、コミッション、プロモーション、デイモーション、フィードバックの仕組みをプロデュースする。

ラジオ パーソナリティー／毎週木曜日午後6時から3時間生放送「中村信仁でナイト」放送中。スマホでリスラジ（アプリ）をDL↓北海道↓FMアップル↓中村信仁でナイトへ。  
永業塾 主宰／全国の営業人の模範となる、営業人の育成を目的とする。全国八カ所で年間五十回以上開催。延べ二万九千人の営業人を指導する。

アトリエ696 主宰／販売デザイン事務所所長。小企業から上場会社まで社外役員及び顧問をつとめる。

作家／ロングセラー『営業の魔法』BC刊から『営業の意味』HS刊など著書多数。